

平成 30 年 7 月 20 日

団委員長 各位

日本ボーイスカウト新潟連盟
県コミッショナー 池 良弘

WB 研修所スカウトコース新潟第 2 期開催について(お願い)

日頃、スカウト活動には多大なるご尽力をいただき心から感謝申し上げます。

さて、平成 29 年度から指導者の能力向上を目的に指導者訓練体系が新体系に見直されました。新潟県連におきましては別添の要綱のとおり、10 月に第 2 回目の WB 研修所スカウトコースを開催する予定であります。

日本連盟の基準によりますと最低開催人数が 18 名となっております。

これはパトロールシステムによる教育効果をより深く体験修得し、これに基づきスカウト活動の意義と技能を伝承していきたいとの意図にあります。

また、すでにご案内のとおり、日本連盟創設 100 周年を目指した長中期計画にも基礎訓練を充実させ、指導者の能力向上が重点施策とされております。

これに関し当指導者養成委員会としましては、指導者の野外活動での指導能力の水準を上げる絶好の機会でもありますことから、隊指導者の再教育の場ととらえ開催していきたいと考えております。

つきましては、ご主旨を御理解の上、団委員長におかれましては、活動水準を上げるためにも過去の研修所の参加の如何に関わらず各団最低 1 名以上の指導者の参加推奨をお願い申し上げます。

尚、今回は課程別研修を含まない標準型での開催となります。すべての指導者が基本を理解し、担当する部門の研修については次年度に開催する課程別研修をお待ちくださいますようお願い申し上げます。

担当：指導者養成委員長 荒井 誠治